

報告 2 ふれあいバス等懇談会の実施結果について（報告）

○開催日時

	開催日	時間	場所	参加者 数合計 (人)
1	10月 2日(月)	14:30～ 16:00	那加西福祉センター 集会室	0
2	10月 13日(金)	14:30～ 16:00	蘇原コミュニティセンター 集会室	12
3	10月 14日(土)	13:30～ 15:00	各務原市産業文化センター 2階第3会議室	10
4		18:30～ 20:00	各務原市産業文化センター 2階第3会議室	1
5	10月 16日(月)	14:30～ 16:00	新鵜沼台コミュニティセンター 集会室1・2	12
6	10月 18日(水)	14:00～ 15:30	緑苑コミュニティセンター ホール	4
7	10月 20日(金)	14:00～ 15:30	陵南福祉センター 集会室	6
8	10月 23日(月)	13:30～ 15:00	稲羽コミュニティセンター 集会室1	8
9	10月 24日(火)	13:00～ 14:30	川島ライフデザインセンター 集会室	11 (1)
10	10月 27日(金)	14:00～ 15:30	鵜沼福祉センター 集会室	21 (4)
11	10月 30日(月)	14:45～ 16:15	各務福祉センター 集会室	12 (3)
12	11月 1日(水)	14:00～ 15:30	尾崎中央ふれあい会館 集会室	7 (2)
13	11月 7日(火)	10:00～ 11:30	中央ライフデザインセンター 1階大会議室	4 (1)
合計				108 (11)

※()内は参加者数のうち、関係者（交通事業者等）の出席者数

○特定路線調査に対する意見（一部抜粋）

- ・時間の調整に関しては具体的な意見無し
- ・稲羽線に対しては、複数会場にて稲羽線の本数が少ないことに対して意見有り
具体的に8時台の次は10時台まで便がないことについて指摘をいただいた。
- ・川島線については、昨年度から引き続き最終便の時間が早すぎる点について、複数の参加者から意見をいただいた。
- ・調査の対象としている当該便を存続した方が良いという意見は聞かれなかった。

○特定路線調査以外に関する意見（一部抜粋）

- ・鉄道や路線バスとの乗り継ぎができないという声が各会場にて聞かれた。
- ・運行本数に関する意見が多く聞かれた（各路線の増便要望や東西線の土日運行等）。
- ・故障等で遅れが出た場合に情報が見られないので、困った（「市役所前駅」停留所）。
- ・乗車料金に関しては、様々な意見がある。

○今後の検討課題

- ・調査を実施した利用の少ない便について再配置案の具体的な検討
（運行体制、ダイヤ、時期等）
- ・鉄道や路線バスも含めた乗り継ぎについて、鉄道、路線バスの利用実態も含めてどの時間、どの方面の公共交通と乗り継ぎを確保するのか検討が必要。
- ・バスの運行状況の見える化について、バスロケの周知のほか、検討を進める。

○会場ごとの質問、意見、要望等

【那加西福祉センター】

参加者無し

【蘇原コミュニティセンター】

意見・質問	回答・対応案
鶉沼から市民会館へ行くのに、鶉沼市民 SC で乗り継ぎが必要。直通で通って欲しい。	東西線について説明。 一方で鶉沼地区から蘇原地区への移動については多くの要望を受け、各務原東部線の延伸を行った。 今あるものをご利用いただきつつ、今後も課題として認識し、検討をしていく。
免許返納支援についてどのような取り組みをされているのか。返納したところでは、市町村にお尋ねくださいとしか言われなかった。	H27.10月より交通系 IC カード 3,000 円分を 1 人 1 回限り配布している。 各務原警察署にもご協力いただき、返納者へ支援制

	度のご紹介をいただき、過去実績では市内返納者の約9割が支援制度を活用されている。
時刻表が生活に合わない。	バスの時刻を全ての方の生活に合わせることはできない。ただし、市の事業をバスに合わせる等は今後検討していきたい。
東西線は土日運休となる。土日東海中央病院へ行けるようにしてほしい。	運転手の勤務体制等もあり、すぐには難しい。ただし、乗降調査等でも同様の意見を多くいただいており、課題の一つとして検討していく。
(運行本数や路線が確保できるなら) 乗車料金を200円にしてはどうか。	

【産業文化センター】

意見・質問	回答・対応案
イオンバスが故障で来なかったことがある。状況も分からず非常に困った。特に市役所前等の起点では、運行状況が分かるような対策をして欲しい。 例えば、表示板等。	故障等で大幅に遅れる場合は、代車等で以降のバス停を回る等の対応をしている。 バスロケは導入しているが、状況の見える化はバス事業者とも相談をしてみる。
バスの運転手に対して、良い運転手も多いが、接客態度が悪い人もいる。名前のプレートをつけていない場合がある。	お気づきの点は知らせて欲しい。時間や便が特定できればピンポイントでの指導や対応もできる。 バス車内に意見箱も設置した。直接のご意見が気になる方はそちらでも構わない。
桜町は全方面に坂があり、高齢者には辛い。市役所—健康科学センター間（桜町あたり）で停留所を設置して欲しい。	同区間は車の交通量も多く、再編時に現状の道路事情では難しく見送った経緯がある。道路事情も鑑みて、今後のご参考とさせていただく。
JR 蘇原駅や六軒駅での鉄道との乗り継ぎ時間を考慮して欲しい。	鉄道、路線バス等との時間的な乗り継ぎは今後の大きな課題として認識している。
市役所周辺から県病院へ行けるルートはないか。	那加線と尾崎団地線の乗り継ぎで30分程度で行ける（個別に時間等の詳細を説明）。

【新鵜沼台コミュニティセンター】

意見・質問	回答・対応案
本日の懇談会の趣旨は東西線をなくすということか。	東西線の利用実態をお伝えし、頭出しをさせていただいた。今後、利用促進をしつつ、利用動向を見て、利用の特に少ない便のあり方を検討していく。
利用者が少ないから便を減らすということは役所のすべきことではない。どこでも平等にすべき。	現状維持のために周知している。なくなってから動いては遅い。

市役所へは1本で行けるようにすべき。市役所まで名鉄を使えというのは乱暴。	鉄道も含めた公共交通網を考えている。 鉄道も利用いただきたい。
乗り継ぎで行けというのは止めて欲しい。バス利用者の多くは高齢者で乗り継ぎは難しい。	
ダイヤはよく考えてあると思う。ハローバスと組み合わせで利用している。	
ふれあいバスができた当初は便利だった。改正の度に不便になった。	(概要図を使って改正の経緯を説明の上) 現在は、鉄道や路線バスと競合しないよう路線を組んでいる。
バスは使ったことがないが、低床バスなのか。	全面低床ではないが、ノンステップバスを採用している。
乗り継ぎをするのであれば、トイレ休憩できたら良い。鶉沼線から東西線はすぐに乗ることになる。	今後の参考とさせていただく。

【緑苑コミュニティセンター】

意見・質問	回答・対応案
(緑苑団地線利用者) 運転免許経歴証明書の呈示で乗車料金が半額になることは知らなかった。そういったことを知る機会がない。	懇談会や利用促進事業で交通事業者の取り組みもPRしていく。
(緑苑団地線について) 現在黒字であるならば問題はないし、今検討する必要もないのではないか。	現状維持のために周知している。なくなってから動いては遅い。
鶉沼線は市民SCまでしか行かない。アピタまで行けば買い物もできる。	現状の運転手、車両数で回そうと考えると、路線を延ばす分だけ、本数に影響が出る。
JR 蘇原駅の時刻と連携して欲しい。	鉄道、路線バス等との時間的な乗り継ぎは今後の大きな課題として認識している。
地区ごとの時刻表ができると良い。	今後の参考とさせていただく。
アピタまで行ける等、鶉沼線でも買い物施設へ直通があると良い。	今後の参考とさせていただく。
ふれあいタクシーの利用方法がよく分からない	予約制の乗合タクシーである。 時間等分からない部分は電話等でも相談をいただければ調べさせていただきます。
看板等で分かりやすくして欲しい。運転手に聞いても態度があまり良くないことがある。	今後の参考とさせていただく。 運転手対応については、お気づきの点があれば、意見箱や電話等でもご連絡いただきたい。

【陵南福祉センター】

意見・質問	回答・対応案
友人の話だが、東西線でアピタまで行くと古田医院までの乗り継ぎが悪い。	今年4/1の改正により、ふれあいタクシーに「各務野高校北」停留所を新設している。古田医院であればすぐ近いため、こちらを使ってはいかがか。
フェニックス総合クリニックへふれあいタクシーの停留所を増やして欲しい。	他のニーズも含めて検討する。
鵜沼線は市民SCまでしか行かない。 アピタまで行けば買い物もできる。	交通事業者とも協議し、検討案とする。
稲羽線1便目の次が10時台まで便がなく、病院までバスで行くことができない。	東西線朝夕便の見直し案の1つとして検討していく。
ふれあいタクシーはややこしいが、覚えるとバスよりも便利。自分の動きを計画して利用している。	—
ふれあいタクシーの利用方法を今更覚えたくない人もたくさんいる。	—

【稲羽コミュニティセンター】

意見・質問	回答・対応案
前渡西町に住んでいるが、地元の高齢者は移動に困っている。稲羽はふれあいバス以外に（乗用）タクシーくらいしか足がなく、鉄道駅へ行くにも大回りしなければならない。	現状は、稲羽線は1台の車両で運行している。 今後、東西線朝夕便等の利用実態も見ながら、稲羽線への車両の再配置等も検討していく。 地域互助を検討している地元の方とも情報交換や他地域の紹介等、可能な範囲で支援をしていきたい。
稲羽線の運行本数が少なすぎる。アピタへ行くにも時間がかかりすぎる。また、名古屋は高齢者無料。	限られた財源の中で、公共交通に充てられる予算も無尽蔵ではない。今後、市全体で公共交通へ更なる拡充が必要となれば、本数も含めて検討していきたい。 名古屋市の敬老バスは知っているが、名古屋の規模や利用状況をそのまま当市に当てはめられない。
乗り継ぎをしてもどこでも市内は100円としてはどうか。	料金については様々な意見をいただいている。 鉄道や路線バスも維持、促進していくためにもふれあいバスだけで市内どこへも100円は検討していない。
稲羽線1便目の次が10時台まで便がなく、病院までバスで行くことができない。	東西線朝夕便の見直し案の1つとして検討していく。
乗り継ぎ拠点の設定に疑問がある。商業施設は分かるが、航空宇宙科学博物館は適切か。	博物館は、川島線と稲羽線の乗り継ぎ拠点だが、高校生の利用が多く、時期によってはバス2台が並走しなければ乗り切れないタイミングもある。 それだけの人数を安全に乗降できる適当な場所が

	博物館しかなかったために選定している。
現状の「稲羽コミュニティセンター前」停留所は子どもの通学路で道幅が狭い部分もあり非常に怖い。	運転手には細心の注意をお願いして運行している。 同停留所は、去年の懇談会以降、地域で話し合ってもらい、警察や小中学校へも説明の上、地域の総意として現在の場所に移設している。
小型のマイクロバスを運行してはどうか。	検討はしていくが、定員オーバーで待っている方を乗せられないことは一番避けたい。稲羽線は少しずつ停留所で人が乗っていく路線でもあり、今の利用状況では難しい。

【川島ライフデザインセンター】

意見・質問	回答・対応案
再編前より不便になった。イオンへ行っても帰りの最終便が早すぎるし、市役所へ行きたくても新那加駅（終着停留所）で降ろされる。	ダイヤ調整もあるため、すぐの対応は難しいが、今後の検討課題としたい。 最終便に関しては、昨年度から要望を受けており、東西線の便を移す案も検討していく。
笠松のバスと結節してもらったが、時刻が合わない。	課題としては把握している。他の公共交通との乗り継ぎについては今後の検討課題である。
高齢者で免許返納をしたいという方もいるが、バスの本数が少なく返納できないという声がある。	庁内でも話を出し、ふれあいバス、タクシーのみで網羅できない移動ニーズを拾い上げる、支援する取り組みができないか検討をしているところ。
バスを発注中と伺っていたが進捗はいかがか。またバス利用者以外からの声を拾ってはいかがか。	引き続き発注中。これは更新用車両として購入予定。今回の懇談会がその場であると考えているほか、H25年度には3,000世帯へのアンケートも実施している。
川島にはスーパーがない。カネスエ（一宮）、ユーストア（岐南）への交通手段を岐阜バスや商業施設側へ送迎バスを提案して欲しい。	各路線に商業施設を入れるため、川島線にはイオンモール各務原への乗り入れを実現している。 機会を見て商業施設へは話を入れている。
バスへの広告掲載をしてはいかがか。	検討したこともあるが外部はラッピングをしており、車内広告は検討したが、期待される費用対効果や広告内容がなかった。今後も情報収集をしていきたい。
川島線が「航空宇宙科学博物館」―「松本町」を2回通過するのはなぜか。また稲羽線と川島線が近い時間で通るため、紛らわしい。	物理的に他の道路でバスが走れる道がなく、川島線と稲羽線は乗り継ぎ利用もあるため、近い時間で走ったり往復で2回同じ道路を通っている。 アナウンス等、できる範囲で改善をしていく。
「ayuca」を「manaca」へ統合できないか。	岐阜バス社内でも検討はしているが、システムそのものを改修する必要があり、巨額の費用がかかる。 現状では、正直難しいという判断になる。

【鵜沼福祉センター】

意見・質問	回答・対応案
鵜沼南町に各務原東部線が通っているが、危ないので別の道を走って欲しい。	今後の大型商業施設の計画を見越しての路線として いる。バイパス工事等で南町の道路事情が変わることが あれば停留所を置ける可能性も見込んでのルート。
南町の方にご迷惑をお掛けしていることは初めて 知った。八木山地区の住民だが、各務原東部線は有 難く利用させてもらっている。	—
東西線をおがせ経由で走らせて欲しい。 具体的には、鵜沼市民 SC 出発後、北進し、おがせ 8 丁目を通り、ヤマワの西側道路を南下する。	おがせを抜ける話は以前にも別の場所でお伺いした ことがあり、今後の検討案としては持っている。今後 岐阜バスとも検討していきたい。
鵜沼駅、鵜沼宿駅の出発時間をズラす必要がある。 名鉄の時刻（名古屋方面）と合っていない。	他の会場でも同様のお話を受けている。岐阜方面や他 駅とのバランスもあり、今後の課題と認識している。
乗り継ぎの仕組みを止めて欲しい。松が丘からする と鵜沼市民 SC まで数百 m で 100 円かかり、乗り継 ぎでさらに 100 円かかる。	100 円については、「ayuca」ご利用で 40 円の割引制度 もあるので、それをご検討いただきたい。金額を下げ ることは現状、検討していない。
本数を増やして欲しい。日中はなるべく 30 分に 1 本として欲しい。予算の話があったが、いかに予算 を確保するかを考えるのが行政の仕事である。	市予算については、補助金の申請等、可能な範囲で財 源負担の軽減を図る。
丸子地域は、再編時にデマンドエリアになるという 話は聞いていなかった。 以前のようにバス停やバス路線を復活して欲し い。難しければ、鵜沼線をジョイフル近辺等、丸子 団地に近い場所で一箇所停留所を増やして欲しい。	ふれあいバスの延伸や路線バスの延伸等、検討や試算 は行っている。 一方で、丸子団地の区長様を中心に移手段の確保 策の検討や提案をしているところ。
採算性の話があったが、黒字を目指さなければなら ないのか。 便利な地域には人が住んでいる。不便な地域こそ 移動に困っている。	誤解を招く説明をしていたら申し訳ない。黒字を目指 しているわけではないが、利用者数が伸びている中、 潜在的な利用者（ニーズ）はまだあると見ている。そ ういった方々へ PR し、公共交通の利用者を増やすこ とが、収支にも繋がるのではないかという意味合い。
採算に関する話はすべきではない。	今後の説明で伝え方や内容について留意する。
古市場の住民は新鵜沼駅まで 100 円で行ける。丸子 団地の場合は、ふれあいタクシーとバスで 400 円（高 齢者の割引でも 250 円）かかる。平等ではない。	乗り継ぎに際しては、タクシー→バスへの乗り継ぎで 無料券を発行しており、多少ではあるが、負担差の軽 減を図っている。
利用が少ないから減らすのでは負の連鎖になる。路 線の見直しではなく、増やすことで利用者数が増え るのではないか。	ご参考とさせていただく。

【各務福祉センター】

意見・質問	回答・対応案
今は車利用だが、今後利用する可能性がある。北島団地は停留所が団地内の最上にある。例えば、乗車は麓、降車は頂上にできないか。	地域の総意としてそういった判断をいただけるのであれば検討の余地はある。実際に他地域でも地域総意を踏まえて移設した案件もある。
北島団地から東海中央病院まで行こうとすると市民球場経由でバスに乗る流れか。	基本的にはその通り。ただし、4/1 より市民球場行 2 便目が「各務西町営業所」で乗り継ぎできるようなダイヤ改正を行っている。そちらも検討いただきたい。
再編前の方が便利だった。1 日 3 本ある路線バスで岐阜まで行くが、ふれあいタクシーとの乗り継ぎが合わず待ち時間が長くなる。	—
各務原東部線でテクノプラザまで行き、尾崎団地線へ乗り継ぎを考えていたが、時間が合わず不便。	—
再編後、東海中央病院へ行くのに 1 時間かかった。二度と乗らない。	ふれあいタクシーは 1 時間に 1 本を設け、多くの便が待ち時間 15 分以内で乗り継ぎできるよう設定した。
ふれあいタクシーは帰りの予約ができない。	行きの予約時に帰りの時間が分かれば一緒にご予約いただける。また、市内病院や商業施設等へ予約のために電話貸し出しや代理対応のお願いをしている。
懇談会の結果はいつ反映されるのか。これまでも全く反映されていない。	他路線へ影響の少ない部分は早めの検討もできるが、大幅改正は各路線や運行体制も含めて調整が必要。 昨年度の懇談会を経て、ヤマワや JR への接続も実現している。
東西線はおがせは通っていないのか。	現状は通っていないが、おがせ経由の提案はいくつかいただいており、検討案件。
27 年度から利用している。バスがなくなったのは利用がなかったからだと言っている。ふれあいタクシーという形で残してもらえて感謝している。 ふれあいタクシーも不便ではあるが、さらになくなることを避けるため、利用していきたい。	利用いただき、ありがとうございます。 ふれあいタクシーも現在のものが完成形ではないので、ご指摘やご意見を踏まえて改善していく。 もちろん利用者数が増えればバス路線も検討する。
バス停にバスがいるにも関わらずドアを開けてくれない。特に夏冬は早く開けて欲しい。	ドアが閉まっている時間は、運転手の方の休憩時間であり、確保すべき時間。親切心で開けてくださる方もいるが、強制できるものではない。
市のバスやタクシーの利用体験はできないか。	今年は、お試しキャンペーンとしてタクシーの無料週間の開催や高齢福祉課の介護予防教室に合わせたバスの乗り方教室を開催している。
各務原東部線を利用しているが、自分以外の利用者をあまり見かけない。非常に助かるので無くさないで欲しい。	当市としてもシニアクラブを通しての啓発や乗り方教室での PR 等、利用促進に努め、存続できるよう努力していきたい。

【尾崎中央ふれあい会館】

意見・質問	回答・対応案
東西線は、再編時に行政から提案されたもの。利用者は少なくとも必要な路線という認識でいた。それを廃止してしまうのか。	より効率的に皆さまに使ってもらえるよう改善していく。路線をなくすのではなく、現在検討しているのは、利用の少ない5便目のみ。
市内を南北に結ぶ路線がない。	—
市役所と東海中央病院へ行けるものが欲しい。尾崎は高齢化が進むのでバスがないと困る。自分も年に数回しか利用しておらず、利用しなければ継続できないことは理解しているが、地区の実態に合わせて毎年検討していくしかないと思う。	尾崎地区是那加線で市役所前駅、東西線で東海中央病院まで行ける。 今後も意見交換等をさせていただきながら改善に努めていく。
公共交通は難しい問題だと思うし、国が支援していくべきことだと思う。免許返納が増えているように事故が起きてからでは遅い。	—
那加線は再編時の話と違うという意見があった。1時間に1本できると聞いていたが、時間もバラバラでスケジュールが立てづらい。	—
前回の懇談会で那加線に対する主な意見は何か。	那加線に限らず、運行本数への要望。 また、市役所へ行きたいという声が多かった。
先のことを考えると、今の段階で利便性を高めておかなければならない。最終時間を延長して欲しい。1本だけ抜き出して遅くしても利用者は増えるのではないか。	今後も改善は進めていく。 最終時間については、夕方以降は民間タクシー事業者の最盛期時間に入っていくため、民業圧迫とならないよう線引きをしている。
開催について、シニアクラブ等の会合で案内してもらおうと良かった。	今後の参考とさせていただきたい。
高速各務原線を利用するが、乗り継ぎを良くして欲しい（名古屋方面）。また駐車場を確保して欲しい（パーク＆ライド）。	鉄道や路線バスとの接続については今後の検討課題としていきたい。

【中央ライフデザインセンター】

意見・質問	回答・対応案
関市へ行くにあたり、倉知線が2本しかないため、うまく東西線を接続させて欲しい。	鉄道や路線バスとの接続については今後の検討課題としていきたい。
高速バス停での接続を考えて欲しい。	同上。
市役所前から稲羽市民 SC へ利用している。稲羽線は2時間に1本しかないが、どこかで区切って短くすれば利用者も増えるのではないか。	区切った分、さらに乗り継ぎが増えることになる。 また、9台の限られた車両で回しており、現状さらに路線を増やすことは難しい。

蘇原線を新那加まで延ばせないか。	延ばした分、本数の減便等の影響が出るため、総合的に判断する。
利用が多いところへバスを回すのが行政の仕事ではないか。	
市民会館へは入らないのか。以前はそこで4系統揃っていてわかりやすかった。	現在は地域ごとに路線を区切っている。
蘇原線は蘇原駅へは乗り入れないのか。	乗り入れの提案はしたこともあるが、バスが展開できるスペースが現状ではなく、難しい。
一宮市は1時間に1本で便利。回数券もあり、100円バスや200円バスもある。	参考とさせていただくが、一宮は駅前に1点集中しているが、当市は市内全体に駅や拠点があり、行先を限定することが難しい実情がある。
バスが増えるのであれば、100円を200円に上げて良いのではないか。利用者が負担して便利になるのであれば納得する。	料金については様々な意見をいただいている。 また、車両に限らず運転手不足の課題もあり、資金のみで解決できないものもある。